

ORATOWN Public Relations 12

DECEMBER
2012

街角特派員レポート
**MACHIKADO
REPORT** No.192

特集 **七福神めぐりで福来たる。町おこしの秘策**

**家族も地域もみんなで育児。
だからママは元気です。**

10月28日、多々良沼公園で第30回子どもまつりが行われました。この日の天気は雨模様でしたが、子どもたちは手作りアスレチックなどで元気いっぱい遊んでいました。

両親学級の様子



Check! 保健センター

お母さんたちのコミュニケーションの場として保健センターは利用できないの？

保健センターでは子どもが生まれる両親を対象にした「両親学級」、「乳幼児の離乳食相談」、そして0歳〜3歳の間で健診を行っているそうです。



町保健センター
センター長 久保田 裕さん

じ月齢の子どもの集まり、ふだん会えないママたちとの貴重な交流の場にもなります。健診以外にも保健センターを利用できないか伺いました。例えば、予防接種について保健師さんから話を聞きつつ、ママ同士の意見交換をする場としての使い方です。

久保田センター長のお答えは「健康に関わる内容で、交流の場を持ちたいと自主的な声があり集まれば、施設の利用は可能」とのことでした。

健診はもとより、子どものことで聞きたいことや相談してみたいと思うことを話す機会を持てるように、もっとゆつくりと保健師さんとママ同士の交流が持てるように、その日一日を健診の対象の親子に開放してはどうですかと提案してみました。

「育児をするお母さんたちのコミュニケーションの場として、保健センターの利用を考えてみることもできますね」というお話でした。

保健センター
児童館の利用

公共施設を利用できないか取材

Check! 児童館

午前中は利用できないの？



児童館を管理運営している役場福祉課
阿部昌弘さん 新島方枝さん

児童館は小学生が下校後に保護者の迎えを待つ間に利用したり、家が留守になる児童が夏休みや土曜日にお弁当を持って利用したりするための施設です。

ですが、未就学児も施設を利用したいことを知っていますか。午前9時から午前中の間、保護者同伴ならば、使用することができそうです。

児童館の利用について「自由に使い続けるためには、モラルを持って使用していくことが大切ですね」というお話をお聞きしました。

次に、児童館での飲食について尋ねてみると、「留守宅児童以外のお弁当は現状では認めませんが、町としては子育て

支援センターとの両立も含め、ルールなどを決めたいうえで、検討していきたい」とのことでした。午前中の利用率について聞いてみると、現在のところそう多くないこともわかりました。

同じ子育て中の両親や祖父母が足を運ぶことができる施設は安心して過ごせ、安全な場所でもあります。天気に左右されず、幼児を遊ばせられて、ママ友たちの交流の場の一つにもなると思います。



ママ友と北児童館で会いました。

両親学級からのママ友との語らい。
長男長女は、一年生になりました。



街角特派員レポート

MACHIKADO REPORT No.192

家族も地域もみんなで育児。 だからママは元気です。

子育て中の母親の視点から浅海優子さんが、レポートに取り組んでくれました。

私は、邑楽町に住んで9年目になります。今は、小学生と幼稚園入園前の子育て中ですが、慣れない土地での出産と育児は家族だけでなくママ友と地域の人の交流がなかったらやってこれなかったと思います。

保健センターの両親学級や、子育て支援室などで出会ったママ友と町内対抗女子バレーボール大会に参加したこと町民体育祭にも毎年声がかかり、子どもともども、地区の人に顔を覚えてもらえました。近所を散歩すれば挨拶だけでなく会話も弾み、育児が楽しくなったのです。

幼稚園にあがる3歳までは短いようで長くもあり、いろいろな施設も利用してきました。これから育児を始めるママたちや、邑楽町へ越して来たばかりで不安なママたちへ、私が経験してきた中で感じたことや、お世話になった支援のことなどをご紹介してみたいと思います。



街角特派員
浅海 優子 (秋妻・17区)

←インタビューする街角特派員の浅海さん

街角特派員 街角特派員は、一人が年2回「広報おうら」にレポートを掲載。町づくりへの意見や気になる事業の進捗状況、自分が皆さんにアピールしたいことなど、突撃取材と歯に衣を着せぬ直言で、皆さんの「そこが知りたい」に答えます。



Check ふれあい保育 子育て支援センター

ふれあい保育(子育て支援センター)は、町立中央保育園で行われています。各種イベントなども開催。ママたちの交流の場としても利用されています。

やさしい気持ちで子どもと向き合って

「ふれあい保育(子育て支援センター)は、子育て中のお母さんたちの出会いの場です。ネットワークづくりに役立ち、子育てサークルの結成にもつながります。相談窓口もありますので、役立ててほしいですね。お母さんたちには子育ての悩みを一人で抱えず、やさしい気持ちで子どもと向き合ってください」



町立中央保育園
園長 金子 昌子さん

子育て支援室に参加して

「娘たちがお世話になって②」

長女が1歳のころから風の子保育園の「子育て支援室」へ、毎週のように通っていました。3歳児対象のバナナグループを終了する時には、娘が風の子保育園を卒業して小学校へあがるような気持ちになりました。それだけ幼児の大切な時間を過ごしたのです。庭のウサギに草をやったり、野菜を育てて食べたり、散歩しながら季節を感じたり。子どもが喜ぶスキップも盛りだくさんでした。ママたちみんながお互いさまの気持ちを持つ雰囲気づくりをしてきているので、ぶつっかっても「ごめんね」「ごめんなさいね」がちゃんと覚えてケンカにはならないところがいいところだと感じています。

毎週、お弁当を持って来てよく、そこでお昼をいただきながらママたちも談笑します。次女は食べるのが大好きなので、この時間が待ち遠しいのです。今年で次女も卒業なのが寂しいくらいです。

子育て支援で ママ友づくり

Check 風の子保育園 子育て支援室

【社会福祉法人こころみの会】

「子育て支援室」は、親子で一緒にふれ合いながら楽しく遊ぶ、子育ての悩みや喜びを分かち合える仲間づくりを目的に、風の子保育園で行われています。各種イベントや講座、子育て相談も行っています。

実家のように気軽に来られる場所を目指しています



風の子保育園「子育て支援室」
永田亜希子さん⑥、腰高久実さん⑥
坂口すみ子さん⑥

「育児って本当に楽しいと実感してもらうため、子育て支援室では、お母さんと一緒に子どもたちと遊ぶ楽しさや、子育ての悩みなど共有していくことを目指しています。実家のように気軽に来られる場所です。ぜひ来てみてください。妊婦さんもお先輩ママのお話を聞きに来てみませんか。お待ちしております」



Check 子育てひろば

子育てひろばの目的は、子育て中のお母さんたちの地域でのネットワークづくり。毎年6月～7月(前期)と9月～12月(後期)に、町の事業として邑楽町公民館・ヤングプラザ・長柄公民館で行われています。

子育てひろばに参加して
娘たちがお世話になって①

ヤングプラザの職員さんとケースワーカーの皆さんで、毎週、楽しいプログラムを考えてくれていて、それに沿って遊んだり、工作をしたりと親子で楽しむことができました。

その時に作った布張りの写真立てと粘土で作った2歳の時の子どもの手型は、パネルに飾って記念に貰えました。

長女と次女の写真立てと手型は今でも、家のリビングの壁に二つ仲良く飾ってあります。毎回、参加者のアンケートを取って、要望にこたえるように考えています。

てくれていたので、参加しやすかったですし、子育てひろばが終了すると、スタッフの皆さんが自由参加でのサークル活動を取りまとめられました。

子育てサークルでは公園で遊んだり、いちご狩りに行ったりもしました。活動でよく利用していたのは、北児童館。保育園に行くようになつたお友達とは、また小学校で会おうねとお別れをしました。

幼稚園までの一年間をサークルで交流を深められたことで、先輩ママたちにアドバイスを聞くこともできて、心強かったことを覚えていてます。

子育てひろばでは、親同士も初顔合わせだったりするので緊張しましたが、これを機会に子どもだけでなくママたちも仲良くなりました。

子育てひろばは、ママ友同士の情報交換の場になります



峯崎 愛子さん(前原・4区)
●写真左が誠司くん、お母さんの胸で眠っているのは慎司くん

「子育てひろばはよく利用しました。子どもを同じ年の子と遊ばせたいと思ったのと、ほかのママたちと情報交換できるからです。子どもの予防接種や服の枚数など、ちょっとしたことでほかのママたちから意見が聞けるので、助かりました。それと今度は、おじいちゃんとおばあちゃん(夫の両親)、ひいおじいちゃんが子どもの面倒を見てくれるので、本当に助かっています。子育てのしやすい環境ですね」



子どもたちと一緒にクラブの練習に行くのが楽しみです



石鍋 美佐さん (明野・34区)
菜歩ちゃん(写真左)と晴人くん

3年前、夫の転勤の関係で邑楽町に引っ越してきました。学生時代バレーボールをしていたので、いつかはプレーしたいと思っていたのですが、まだ子どもも小さいし夫の帰日も遅いので、趣味にするのは無理かと思っていました。友達の勧めでウイングに入り、今では子どもと一緒にクラブの練習に来るのが楽しみになっています。チームの雰囲気も最高です。



関口 愛さん (前原・4区)

アットホームな感じのウイングが好きです

「産後のダイエットに運動したい」と思いウイングに入りました。もともと体を動かすことは好きだったのですが、バレーボールはまったくの初心者。でも、メンバーの人たちがいい人ばかりで、何よりアットホームな感じでチームにすぐ馴染むことができました。練習中、子どもたちは主人が見ていてくれます。バレーボールを始められたのも、主人の「やってみなよ」の一言があったからです。



●インタビューしてみた感想
ママだって、時にはスポーツでリフレッシュしたいのです

「子育て中だからスポーツができない」と思っていたという言葉に、うなずく思いでした。幼い子どもを預けて練習に向かうには、サポートしてくれる家族と、協力してくれる子どもの理解が必要なのです。

でも、主人の「やってみなよ」の一押しで一步を踏み出した関口さんや、子どもたちが体育館では

かのメンバーの子ともたちと遊ぶことを楽しみにしている石鍋さん親子のように、家族ぐるみで参加している姿は、クラブに明るい空気をもたらしてくれています。

二人とも「スポーツがしたい!!」と思ったその時、ウイングに出会えたことを本当にうれしそうに語ってくれたことが、とても心に残りました。

子育て中でもバレーボールがしたいと思って...
邑楽町は、町内対抗女子バレーボール大会や町内クラブ対抗女子バレーボール大会、ミセスバレーボール大会など、バレーボールが盛んだと改めて実感しています。バレーボールの経験があるなしに関わらず、楽しむことができるのが邑楽町のいいところだと思います。そんな邑楽町には、年間を通して

して練習しているバレーボールクラブも近隣の町に比べて数多くあります。
私は、「子育て中でもスポーツがしたい!!」と思い「ウイング」というクラブに入りました。子どもが1歳を過ぎたころから、練習日の2時間は家族に子どもを預け、ありがたくバレーボールを楽しんでいます。
メンバーの中には小学生以下の

子がいるママも多くいるので、体育館に子どもを連れて来ています。子どもたちは、地区や学年を問わず一緒に遊んで、高学年が低学年の面倒を見てくれます。大会の時は、ママたちの頑張る姿を子どもたちがしっかりと見て応援してくれるのです。
子どもたちは、地域のみんなに育てられている。だから、ママも元気でいられるんだと思います。



Check! スポーツを通して、地域に溶け込む

ママさんバレーボールチームでの交流が子育てにも役に立つ。

私の所属するバレーボールクラブ「ウイング」は、子育て中のメンバーも多く、子どもを連れて来る人もいます。地域の人に子どもの名前も覚えてもらい、交流につながり、子育てにも役に立っています。



メンバーの子どもたちは、地区や学年を超えて一緒に遊んでいます



お母さん
がんばって!

地域に溶け込む
きっかけづくり

クラブチーム「ウイング」を取材



七福神めぐりで 福来たる。 町おこしの秘策



文化財や豊かな自然を感じながら、
邑楽町の魅力を再発見してもらおう
と、上州邑楽七福神を愛する会の主
催による七福神めぐりも来年10周年
を迎えます。今回の特集では、七福
神めぐりで町おこしにつなげようと
活動している上州邑楽七福神を愛す
る会の皆さんへの取材を通して、そ
の秘策に迫ります。



・・・これからも どうぞ よろしく。

みんなに支えられてい
るから育児ができる。
きつとママたちは、こ
んな気持ちをもっていま
す。どうぞ、地域のみな
さん、あたたかい目で見
守っていてください。
取材にご協力くださっ
たみなさま、たくさん
笑顔をどうもありがとう
ございました。
街角特派員 浅海優子

「七福神めぐりで皆さんが、邑楽町の自然と文化財に目を向け、古里を見直すきっかけづくりをしたい」と語るの、上州邑楽七福神を愛する会代表 鈴木隆行さん。

「私は会社を定年退職後、邑楽町の活性化と、人のために役立つことをしたいと思っていました。当時『邑楽町の歴史を学ぶ会』で郷土の歴史を学んでいました。文化財に目を向けた一因は当時、講師を務めていただいた田野諒先生の熱心な教えがあったからです」と話してくれた鈴木さん。

この町には、歴史的文化財がある。「健康」のために歩き、立ち止まってこれを『学び』、そして『地域活性化』につなげる。この3つのキーワードをもとに着目したのが、七福神めぐりでした。

鈴木さんは、七福神めぐりが行われている地域に自ら足を運び研究し、関連資料やグッズも集めたといいます。「順路や時間をどのように設定するか、とても苦労しました。もちろんお寺のご住職のご協力がなければ七福神めぐりは成り立ちませんので、お話しを伺いながら準備を進めました」と、当時から振り返ります。

「たくさんの人たちの笑顔づくりが、地域活性化につながると思っています」

●上州邑楽七福神を愛する会

代表 鈴木隆行さん
(水立大黒・23区)

「より多くの人たちに参加してもらうための新たな取り組みをいつも考えています。参加していただいた人の喜びの声を聞くと、企画してよかったと思います。お手紙などをいただいたときは、本当に感無量です。人と人とのつながりは、素晴らしいものです。多くの人たちが笑顔になれることこそ、地域活性化へとつながると思えます」と鈴木さんは語ります。

「来年、七福神めぐりも10周年を迎える節目の年。歩くのが困難で今まで参加できなかった人のために、バスで七福神をめぐる企画もしています」と次なる一手を明かしてくれました。

より多くの人に参加してもらい地域の活性化につなげたい、老練な代表の挑戦はまだまた続くのでした。



第一番「石打 慶徳寺・大黒天」を
出発する上州邑楽七福神ぐりの一行

自動車より自転車。自転車よりは歩きの方が、立ち止まって新たな発見がしやすいのです。無理せず欲張らずに一つ二つと発見ができればいいのです。

邑楽町文化財保護調査委員
大塚孝士さんの言葉

古里再発見

〔七福神めぐりの原点〕



古里再発見の企画が開始

邑楽町の七福神めぐりは、邑楽町公民館で活動していた高齢者のサークル「路満倶楽部」の皆さんが「おうちの招福めぐり」として、町に残る七福神を回ったことが、その起源です。

その後、鈴木隆行さんが引き継ぎ、上州邑楽七福神を愛する会を発足させると、企画も新たに現在の「上州邑楽七福神めぐり」が開催されることになったのです。

会の主催で七福神めぐりが初めて行

われたのは、平成16年1月。新年祈願に合わせて、1月の第1・2土曜日の2回と、花見を兼ねて4月に1回、年間合計3回行われていました。

上州邑楽七福神めぐりは、町内の寺社にある七福神を歩く、スタンプラリー形式のウォーキング。楽しみながら自然や文化財に触れて、古里を再発見してもらうことが目的です。

来年の1月には、10周年の節目を迎える上州邑楽七福神を愛する会。その新たな取り組みが、今始まるようになっています。

→ 七福神をモチーフにした切り絵は、親しみの持てる作風（鈴木隆行さん作）



↑鈴木さんの切り絵作品は、役場2階にも展示してあります



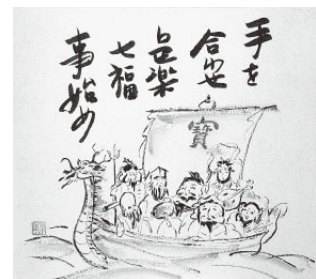
↑邑楽町を再発見してもらおうと、参加者の皆さんに見どころを解説



↑町内外からたくさんの人たちが参加します



←「招福帳」に七福神スタンプを押して、スタンプラリーを楽しむこともできます



鈴木隆行さん作



支える人たち」古里の魅力を再発見するために

チカラの結集と結晶

ボランティアの皆さんで運営されている上州邑楽七福神を愛する会、参加者の皆さんに邑楽町の魅力を再発見してもらう取り組みと、さらなる発展をするための課題について伺いました。



↑ご住職の法話を聞くのも、魅力のひとつです

日本一周を達成した健脚

栃尾利晴さん(前原4区)



「七福神めぐりを観光名物として売り出せば、町おこしの起爆剤になると思います」

七福神めぐりで一番の魅力はと聞かれて、「距離が長いだけに完歩したときには達成感があるし、歩きながら邑楽町の豊かな自然を感じられます」と語るのは栃尾利晴さん。

栃尾さんは、2010年に自転車で単独日本一周11,510kmを、62歳にして走破したつわもの。

スタッフとして道中をめぐっているときは、「参加者の交通事故が一番心配です。ですから、道中の交通安全には特に配慮しています」と日本一周を交通事故なしに無事達成した人ならではのコメント。

「自分が楽しんでいるから、決してボランティアという意識はないんです。七福神めぐりのときは参加者の人と歩きながら並んで話すので、友人知人が増えました。人と人とのつながりが生まれます」と、もうひとつの魅力を明かしてくれました。

今後について、「七福神が町の観光スポットになるように、若い人たちの意見も取り入れたいですね。町おこしの一端を担うイベントとするためには、若い人の創意工夫が必要です」と栃尾さんは話します。



↑七福神めぐりの完歩後、参加者の皆さんへあたたかい豚汁を、配付したこともありました

七福神めぐりの先導役

藤井徳造さん(石打20区)



「参加者の皆さんへの心遣いを常に忘れず、楽しみながら先導役を務めたいと思います」

第1回目のときから参加。その後スタッフとして召集されたのは、藤井徳造さん。「鈴木代表に誘われて会に入りました。今では隊列の先導役として会のみんなや、参加者の人から『隊長』なんて愛称で呼ばれています」とにこやかに語ります。

藤井さんは、参加者の歩くペースや休憩時間なども配慮しながらゴールを目指す、七福神めぐりにはなくてはならない先導役。

「ペース配分は大変ですが、毎年参加してくれる人と出会える楽しみがあります。初参加の人とは、できるだけ会話を楽しむようにしています」と参加者への心遣いを欠かさない藤井さん。

「会のメンバーは、みんな個性のあるいい人ばかりです。結束力も強い。この強みを生かして、邑楽町のいいところを参加者にこれからも伝えていきたい」と抱負を語ります。

「七福神めぐりのために、7～8kmは歩くのが日課です。これが続く限りは、皆さんの先導役を務めることができます」と健脚自慢の隊長は、力強く語ってくれました。



↑参加者の人と会話を楽しみながら、町の宣伝も欠かさない先導役の藤井さん

手作りの七福神めぐり新聞「開運ひろば」の編集を担当しているのは、山形武さん。原稿を提供してもらい、パソコンを駆使して新聞を作り始めたのは、平成19年1月のことでした。大好きなスキーをするための体力づくりと思い、七福神めぐりに参加したのをきっかけに今では、七福神めぐりの新聞発行になくてはならない編集長です。

「定年退職後、情報の専門学校に通いパソコンの基本操作を学んだので、自分の勉強のためにも新聞作りを引き受けました。今では、楽しみながら編集をしています」と山形さん。パソコンに向かい、のんびりと一週間かけて「開運ひろば」を編集するそうです。

「七福神めぐりはウォーキングの要素もあり、季節を感じながら歩くので健康にもよいです。人との出会いもまた魅力のひとつです。会社の元同僚と久しぶりに、ばったり出会うなんてこともありました。今後は参加してくれた人が、このイベントにさらなる価値を見いだすような工夫ができればいいですね」と山形さんは語ります。



↑山形さんが、編集を手掛けている七福神めぐりの新聞「開運ひろば」



宣伝力の重要性を語る
根本康男さん(十三坊塚・6区)
上州邑楽七福神を愛する会

今後の課題として根本さんは、「時間配分とコースの見直し、参加者の皆さんが目的地の先でほっと一息できる時間の確保」を挙げます。

「リピーターが広がる要因は、この時期には七福神めぐりが行われるんだってなと自然に思い出し、その人にとっての恒例行事となることです。その意識づけとして七福神めぐりとそれにまつわる枝葉の情報、例えば文化財や町の見どころ、お得な情報などもその都度発信していく必要があると思います」

「より多くの人たちに参加してもらい、地域の魅力を再発見してもらいたい」と語るのは、根本康男さん。参加者獲得の秘策として挙げたのが宣伝力。根本さんは、「七福神めぐりをどうPRしていくかが重要で、今や情報は目まぐるしいスピードで動いています。さまざまなモバイルを駆使して宣伝するのも一つの手段だと思います。若い人たちは、ネットから数多くの情報を得ていますからね」と宣伝手段の重要性を強調します。

多くの人に町の魅力を発信していきたいです



七福神めぐりの楽しみを語る
金子昇さん(石打・20区)
上州邑楽七福神を愛する会

「楽しみを何か見つけないと長続きはしません。何かしら楽しみは見つかるものですよ」と最後に語ってくれました。

「七福神めぐりでは豊かな自然を感じながら、歩くことができます。多々良沼で色鮮やかなフセミを見るのも、私は好きですね」と語るのは金子昇さん。金子さんは、5年前スキー仲間との山形武さんに誘われて、七福神めぐりに参加したのがきっかけで、今ではスタッフとして隊列のしんがりを務めています。

自分なりの楽しみ方で七福神めぐりを満喫

「皆さん温かい人ばかりで、参加するのが楽しみです」

「7年の七福神めぐりには、

参加者から見た
七福神めぐり高瀬 妙次郎さん
(前橋市)

「邑楽町の七福神めぐりは、新年の楽しみの一つになっています」と語るのは、前橋市在住の高瀬妙次郎さん。新聞のイベント欄を見たのがきっかけで、2009年1月の参加以来、毎年の恒例行事となっているそうです。

←邑楽町の歴史を感じながら
お参りをする高瀬さん



恵比寿天
(えびすてん)
福利をもたらす富の神

開 篠塚 長柄神社
【所在⇒篠塚2907】

見どころ

本殿彫刻 (町指定重要文化財)



長柄神社は、邑楽郡一の格式ある神社です。本殿の彫刻が施されたのは安永8年(1779)



布袋尊
(ぼていそん)
布袋和尚は実在した僧といわれています。福德円満の神

開 篠塚 大信寺【所在⇒篠塚3999-2】

見どころ



篠塚伊賀守菩提所
篠塚伊賀守重臣は、太平記の時代、新田義貞の家臣として新田四天王と呼ばれた天下無双の豪傑

←宝篋印塔(ほうきょういんとう)



投稿は「開運ひろば」に掲載

七福ポスト

各寺社に設置されたこのポストは、七福神や邑楽の魅力が込められた俳句や短歌、スケッチ、写真などの投稿を受け付けるものです



今回の特集では、上州邑楽七福神を愛する会の皆さんにスポットをあてました。文化財や各寺社をめぐり、豊かな自然を感じながら古里を再発見してもらおうという会の取り組みは、地域活性化の願いが込められていました。

鈴木代表をはじめとした会の皆さんへの取材を通して見えてきたもので、それは「人と人とのつながり」そして参加者の皆さんとのつながり。「人の出会いと交流を育むことが、地域活性化そして町おこしへとつながる」と鈴木代表は言います。

取材を終えて
古里再発見の願いが
込められた「秘策」

お知らせ Information

新春恒例 上州邑楽七福神めぐり

期日 (雨天決行)	時間
平成25年1月5日(土) 12日(土)	午前9時○出発
内容 邑楽の七福神を中心とした道中の自然と文化財を、約7時間かけてめぐるスタンプラリー ※距離○23km	持ち物 弁当、飲み物、雨具など ※歩きやすい服装で、お越しください。
参加費 100円(保険代)	申込方法 当日、申込を受け付ける
集合場所 シンボルタワー(駐車場)	申込先 上州邑楽七福神を愛する会(鈴木) ☎88-4709

特別企画 上州邑楽七福神めぐり
発足10周年記念展
～招福帳スタンプラリー新聞からみる10年の歩み～

期日 平成25年1月5日(土)～20日(日)	会場 町立図書館(1階展示室)
問合せ 上州邑楽七福神を愛する会(鈴木) ☎88-4709	

特別企画 七福神めぐりバスの旅

期日 平成25年1月19日(日) (雨天決行)	集合時間 午前9時 出発○午前9時30分
対象 65歳以上で、七福神をめぐりたいが体力的に難しい人	持ち物 弁当、飲み物、雨具など ※歩きやすい服装で、お越しください。
定員 35人(先着順)	申込開始 12月17日(月) 午前9時～
申込・問合せ 役場生涯学習課 ☎47-5043	



寿老人
(じゅうろうじん)
健康長寿の福神

開 中野 永明寺
【所在⇒中野2933】

見どころ

キンモクセイ (国指定天然記念物)



元弘元年(1331)、永明寺を開基した夢窓国師(むそうこくし)のお手植えと伝えられ、樹齢は約700年



大黒天
(だいくてん)
生産豊作・財福の神

開 石打 慶徳寺
【所在⇒石打1055】

見どころ

山門 (町指定重要文化財)

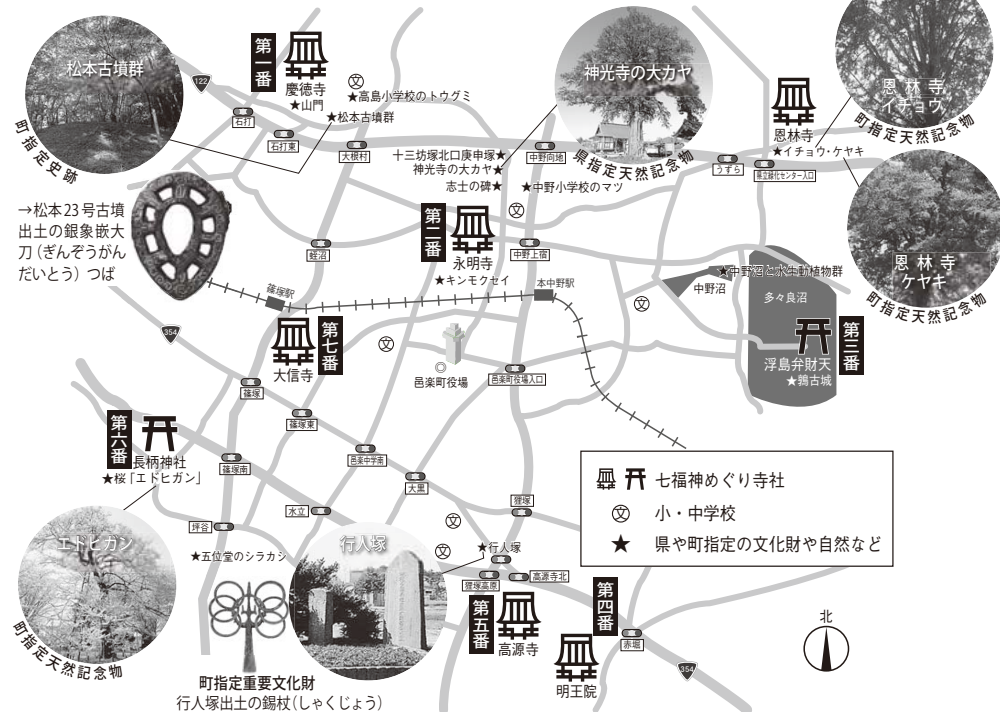


慶徳寺は、正伝寺の跡に天正元年(1573)鉄翁霜金和尚(てつおうそうきんわじょう)によって創建。山門は当時のもの

上州邑楽七福神めぐりで
自然と文化財を旅する
おうちの自然を感じながら
知的好奇心が膨らむ旅

七つの寺社をめぐり、七福神に会える。その見どころを一部をご紹介します。その他にも邑楽町には、数多くの文化財が点在しています。

七福神めぐりで
特集 福来たる
町おこしの秘策



毘沙門天
(びしゃもんてん)
仏教の守護神

開 狸塚 高源寺
【所在⇒狸塚377-2】

見どころ

分福茶釜伝説

高源寺にいた僧侶守鶴は正体がタヌキであることを住民に知られ、寺の茶釜を持って逃げたという伝説



福祿寿
(ふくろくじゅ)
幸福・福祿・長寿の神

開 赤堀 明王院
【所在⇒赤堀464-1】

見どころ

揚船(あげぶね)

明治43年8月の大水害を教訓に住民が浄財を出し合い、赤堀地内のお伊勢様(神社)境内の杉の太木を伐採し造船したもの(5隻造船)



弁財天
(べんざいてん)
水の神・芸術の女神

開 鶯新田 浮島弁財天
【所在⇒鶯新田299】
守護は、恩林寺【所在⇒鶯新田299】

見どころ

鶯古城 (町指定史跡)

鎌倉時代末期、僧の慧性(えいしょう)と弟の荒間朝春(ともはる)によって築られました
←上空から見た鶯古城



町政 HOT NEWS

受章 住民とのパイプ役として永きにわたり活躍 石井さんが旭日双光章を受章



元町議会議員 石井悦雄さん

石井悦雄さん（鶴新田・14区）が、旭日双光章を受章しました。昭和54年5月の初当選以来8期32年間、町議会議員として在職し、議会議長をはじめ副議長、厚生・環境常任委員会委員長などの要職を歴任。住民の皆さんとのパイプ役として住民福祉の向上に取り組み、豊かな町づくりに貢献したことが、今回の受章につながりました。石井さんは、「このような素晴らしい榮譽に浴することができたのも、私を陰日向となり支えてくださった皆様のおかげです。町民の皆様への代弁者として清廉潔白を政治信条に、永きにわたり町議会議員として活動してきました。心から感謝申し上げます」と話してくれました。

表彰 町内の中学生の皆さんから445点の応募 中学生の「税についての作文」で10点入選



全国納税貯蓄組合連合会などでは、中学生の「税についての作文」を募集しました。審査の結果、町内から10点の作品が入選しました。

群馬県納税貯蓄組合連合会長賞（優秀）
磯間ひかる（邑楽中学校）
齊藤舞華（邑楽南中学校）
群馬県館林行政県税事務所長賞
石倉梨央（邑楽南中学校）

邑楽町長賞
新島瑞生（邑楽中学校）
邑楽町教育委員会教育長賞
石島志乃（邑楽中学校）
館林税務署管内納税貯蓄組合連合会長賞
卯月浩子（邑楽中学校）
谷内優希（邑楽中学校）
館林邑楽地区納税貯蓄組合連合会長賞
上松珠愛（邑楽中学校）
大野七海（邑楽中学校）
瀬山怜奈（邑楽中学校）

▼問合先 館林税務署 72-4373

開館 ご家族そろって、幻想的な初日の出を見ませんか シンボルタワー元旦の臨時開館

▼期日 平成25年1月1日④
▼時間 午前6時～正午
▼入場料 100円
※就学前の子どもは無料です。
※入場制限を行う場合があります。
▼問合先
シンボルタワー 88-8686
役場産業振興課 47-5026



シンボルタワー「未来MIRAI」から、ご家族そろって初日の出を見ませんか

募集 あなたのチカラ、いかしてみませんか 町臨時職員募集のお知らせ

税務課臨時職員の募集

▼職種・人数 税務課事務補助（1人）
▼雇用期間 平成25年1月21日～3月19日
▼勤務時間 午前9時～午後4時
※土・日曜日、祝日は除きます。
一般事務補助などの臨時職員の募集

▼職種 一般事務補助、幼稚園教諭、保育士、保育園調理員、児童館厚生員、図書館員、学校支援員、給食センター栄養士・調理員、学校用務員、学校図書、学校指導助手、保健師、社会教育指導員など

※職種により免許・資格などが必要。
▼人数 各職種とも若干名
▼雇用期間 平成25年4月1日～



やりがいのある仕事を見つけた

お休み シンボルタワー、福祉センター、あいあいセンター 年末年始の休館日と休業日

施設と休館日・休業日

シンボルタワー「未来MIRAI」
【休館日】12月29日（出）～平成25年1月3日（休）
※平成25年1月1日（火）は午前6時から正午まで臨時開館。
▼問合先
シンボルタワー 88-8686
役場産業振興課 47-5026

福祉センター寿荘
【休館日】12月29日（出）～平成25年1月3日（休）
▼問合先
福祉センター寿荘 88-6588
役場福祉課 47-5024

あいあいセンター
【休業日】平成25年1月2日（水）・5日（土）・6日（日）
▼問合先
あいあいセンター 89-1456
役場産業振興課 47-5025

※社会教育施設の休館日については、24ページをご覧ください。

予防 まだ接種がお済みでない人は、お早めに 麻しん・風しん混合予防接種

▼予防接種の対象者

混合1期（生後12か月～24か月未満）
混合2期（来年少学校へ入学の幼児）
平成18年4月2日～
平成19年4月1日生まれ
混合3期（中学1年生の年齢）
平成11年4月2日～
平成12年4月1日生まれ
混合4期（高校3年生の年齢）
平成6年4月2日～
平成7年4月1日生まれ

▼接種期限（混合2・3・4期の入）
平成25年3月31日④まで
▼接種できる医療機関 館林市邑楽郡医師会、太田市医師会、足利市医師会
各管内の個別接種承諾医療機関
▼接種費用 無料
▼問合先 保健センター
88-5533



募集 応募者全員に参加賞が出ます 多々良沼の白鳥絵画作品を募集

▼対象 町内在住の小・中学生
▼募集条件 クレヨンや絵の具などで、多々良沼に飛来している白鳥を画用紙（縦38cm×横54cm以内）に描く
※作品の裏面に学校名・学年・組・名前を書いて、提出してください。
▼申込方法 各小・中学校、または役場産業振興課に直接提出する
▼申込締切 平成25年1月15日④（必着）
▼申込・問合先 役場産業振興課
47-5026



多々良沼に飛来する白鳥を描いてみませんか
優秀賞は、作品を写真撮影して額に入れ記念品として進呈します

申請 平成25年1月15日④から申請書を配付します 学校給食用物資の納入参加申請を受付

町立学校給食センターでは、平成25年度の学校給食用物資の納入参加資格申請を受け付けます。

▼受付期間 平成25年1月15日④～25日④
▼時間 午前9時～午後4時
※土・日曜日、祝日は除きます。
▼申請に必要なもの
①所定の申請書
②営業許可書の写し
③食品衛生法第21条に該当する者
④納税証明書（写しでも可）
⑤食品衛生監視票写し（最新のもの）

⑤検便検査（O-157など）の結果成績表（最新のものを、写しでも可）
⑥その他（提出指示を受けた書類）
▼申請問合先 町立学校給食センター
88-0678

申請には町への入札参加資格申請か、小規模契約登録が必要です。



学校給食センター（住所・鶴1331-1）

年金

年金受給者の住所変更

▼手続方法 「年金受給権者住所変更届」を年金事務所へ提出する
※申請書は、はがき様式なので50円切手を貼って郵送可能です。

▼申請書の配布場所
太田年金事務所、役場保険年金課

▼申請しないこと
年金振込通知書などの書類が変更後の住所に送られなくなる

※受給者現況届などで住民票コードを年金事務所に提出した人は、変更届の提出は不要になる場合があります。

▼問合せ 太田年金事務所

49-3712

65歳で届出が必要です

特別支給の老齢厚生年金は65歳で受給権が消滅し、新たに老齢基礎年金と老齢厚生年金を受け取ります。

▼必要書類 「国民年金・厚生年金保険老齢給付裁定請求書(はがき様式)」

※65歳になる誕生月の初めころ(1日生まれの人)は前月の初めころ)に日本年金機構から送られます。

▼手続方法 誕生月の末日(1日生まれの人)は前月の末日)までに、裁定請求書を日本年金機構へ提出する

▼手続きが完了すると
「国民年金・厚生年金保険裁定通知書」



←年金証書は大切に保管してください

支給額変更届が送られる

▼問合せ 太田年金事務所

49-3712

職員を名乗る詐欺にご注意!

最近、年金事務所職員を装い自宅を訪問し、「年金の手続きが終わっていない。手続きをするので手数料を支払ってほしい」と言い、その場で現金を請求する事例がありました。

年金事務所の職員を名乗った訪問や電話で不審な点がありましたら、年金事務所へ確認してください。

▼問合せ 太田年金事務所

49-3712

税金

家屋の減失手続を忘れずに

家屋の固定資産税・都市計画税は、毎年1月1日に現存しているものに課税されます。

年の途中で家屋を取り壊したら、そ

募集

春の優良ドライバー表彰

表彰種別	無事故・無違反期間
旭日金冠章	40年以上
金冠金章	30年以上
金冠銀章	20年以上
金章	15年以上
銀章	10年以上
銅章	5年以上

▼対象 大泉交通安全協会会員で右表の期間無事故無違反であった人

▼必要書類

①無事故・無違反証明書(630円)
※12月1日以降に発行したもの



ふれあい保育

▶期日
1月8日(火)・9日(水)・10日(木)・15日(火)・16日(水)・17日(木)・22日(火)・23日(水)・24日(木)・29日(火)・30日(水)・31日(木)

▶時間 午前10時～正午

▶内容 絵馬作り、和太鼓・獅子舞見学、もちつき、節分の製作、誕生会など

▶対象 0歳～就学前の子とその保護者

▶申込・問合せ 子育て支援センター(中央保育園内) ☎88-0230

※子育て支援センターでは、子育てに関する電話相談、来所相談も行っています。ぜひご利用ください。

子育て支援室

風の子保育園子育て支援室に遊びに来ませんか。

楽しい遊びと仲間たちに出会えますよ。

▶活動日・対象

月曜日 自由開放日年齢問わず自由にご利用できます

火曜日 1歳児(平成22年4月2日～平成23年4月1日)

水曜日 0歳児(平成23年4月2日～後期)

木曜日 0歳児(生後3か月～前期)、妊婦さん

(かわいい赤ちゃんに会いに来ませんか?)

金曜日 2歳児(平成21年4月2日～平成22年4月1日)

▶時間・内容

午前9時30分～11時30分・親子活動など

午前11時30分～午後0時30分・ランチ(自由参加)

午後0時30分～2時30分・子育て相談

▶申込・問合せ

社会福祉法人こころみの会風の子保育園子育て支援室

☎88-7655(午前8時30分～午後2時まで)

定例相談

法律相談(要予約・定員10人)

12月15日(出)・相澤弁護士

平成25年1月19日(出)・中村弁護士

邑楽町役場・午後1時30分～4時

役場住民課 ☎47-5017

人権・行政相談

12月6日(木)・午前10時～午後3時

邑楽町役場

平成25年1月10日(木)

午後1時30分～4時

邑楽町公民館

岩崎・堀越・関根・松島相談員

役場住民課 ☎47-5017

心配ごと相談

12月20日(木)・平成25年1月19日(出)

午後1時～3時30分

社会福祉協議会相談室

社会福祉協議会 ☎88-2408

心配ごと電話相談

月～金曜日(祝日を除く)

午前9時～午後4時

社会福祉協議会 ☎88-7620(専用電話)

青年相談

平成25年1月5日(出)

午後6時～8時

ヤングプラザ ☎89-1501

交通事故電話相談

月～金曜日(祝日を除く)

午前9時～午後4時

県交通事故相談所

※面接相談も受け付けします。

☎027-243-2511

年金相談

12月20日(木)

午前9時30分～午後3時

館林市役所 ☎72-4111

子育てこころの相談(要予約)

12月19日(水)

午前9時～正午

館林保健福祉事務所 ☎72-3230

精神保健福祉相談(要予約)

12月19日(水)・平成25年1月9日(木)

午後3時～5時

館林保健福祉事務所 ☎72-3230

相談

身体障害者巡回相談

▼期日 平成25年2月13日(火)

▼時間 午前10時～正午

▼会場 館林市総合福祉センター

▼内容 身体障害者の補装具判定など

▼申込締切 平成25年2月1日(金)

▼申込方法 電話で申し込む(要予約)

※重度障害で会場に行けない場合は、家庭訪問による相談も受け付けます。

▼申込・問合せ 役場福祉課

☎47-5024



今月の納税

▼納期限

町県民税(4期)

国民健康保険税(6期)

介護保険料(6期)

後期高齢者医療保険料(6期)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

12月25日(火)

館林高等看護学院の学生募集

▼募集人数 40人(修業年限3年)

▼試験期日

第1次試験 平成25年1月16日(火)

第2次試験 平成25年1月25日(金)

※第1次試験合格者が対象です。

▼試験会場

館林高等看護学院(館林市苗木町)

▼試験科目 第1次試験▽国語総合

(現代文のみ)、英語Ⅱ、数学Ⅰ・A

第2次試験▽小論文・面接

▼応募資格 ①か②に該当する人

①高等学校卒業(見込みも含む)

②高等学校卒業程度認定試験合格者

※入学願書・受験票は、館林高等看護学院で配布しています。

▼願書受付期間

12月17日(火)～平成25年1月10日(木)

※直接持参または、郵送(必着)する。

▼申込・問合せ 館林高等看護学院

☎73-17175



将来の看護師を目指して(実習の様子)

消費生活センターからのお知らせ

上半期(4月～9月)の相談状況

平成24年度上半期の相談は134件(前年度99件35%増)でした。サラ金や生命保険契約、キャッシュカード、借金の保証人になっているとの相談、パソコンやスマートフォンを利用し、アダルトサイトや出会い系サイトへ誘導され、高額請求を受けたとの相談も増加しました。相談者は60歳以上が5割を占め、訪問販売による住宅リフォームや、新聞購読契約などのトラブルの相談がありました。

今後も、センターでは、消費者問題の被害を解決しながら、悪質商法被害防止のための啓発活動を行います。

▶問合先 消費生活センター
(役場産業振興課内) ☎47-5047

相談内容	件数
金融・保険サービス	20
運輸・通信サービス	19
離婚・ご近所問題など	16
レンタル・リース・貸借	15
教養娯楽品	14
車両・乗り物	10
商品一般	7
教養・娯楽サービス	4
内職・副業・ねずみ講	4
その他	25



県知事から委嘱された調査員が皆さんの事業所を訪問します。調査内容の秘密は統計法に基づき、固く守られます。

お知らせ

工業統計調査にご協力を

12月31日を基準日として、製造業を営む事業所を対象に「工業統計調査」が全国一斉に実施されます。

TOWN INFORMATION



情報広場

館林税務署の臨時職員募集

- ▼募集人数 80人程度
- ▼勤務内容 平成25年1月下旬～3月中旬または、下旬の月々金曜日午前9時～午後5時の昼休みを除く5時間30分▽受付、パソコン入力作業、書類整理など
- ▼勤務場所 館林税務署 またはイオンモール太田
- ▼申込・問合先 館林税務署総務課 ☎72-95500



県営住宅の入居者募集

- ▼募集期間(平成25年4月1日)入居予定 平成25年1月4日(金)～18日(金)
- ※一部随時募集の住宅もあります。
- ▼入居資格(収入制限あり)
- 住宅に困窮し、親族と同居する予定の人や単身の高齢者、障害のある人
- ▼募集住宅 所在地や戸数、間取り、家賃などは募集案内や ホームページ (<http://www.gumma-jk.or.jp>)参照
- ▼募集案内配布場所 県庄供給公社 県土木事務所、役場都市建設課
- ▼申込方法 所定の申込書を郵送
- ▼問合先 県住宅供給公社 ☎027-22315811

無料出張緑化講座

- ▼期日 平成25年1月24日(金)
- ▼時間 午前10時～正午
- ▼会場 県前橋合同庁舎
- ▼テーマ 育てて楽しい果樹栽培

講師 琴寄融先生(樹木医)

- ▼定員 60人(先着順)
- ▼申込方法 電話で申し込む
- ▼申込開始 平成25年1月7日(金) 午前8時30分
- ▼申込・問合先 県緑化センター ☎88-17188

自衛隊の高等工科学校生徒募集

- ▼応募資格 日本国籍の15歳以上17歳未満(平成25年4月1日現在)の男子で、中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了者(見込みを含む)
- ▼受付締切 平成25年1月7日(金)
- ▼試験日 平成25年1月19日(土)
- ▼試験会場 前橋市勢多会館
- ▼問合先 自衛隊群馬地方協力本部 太田出張所 ☎45-55663

催しもの

新春恒例の出初式

- ▼期日 平成25年1年6日(日)
- ▼時間 午前10時30分
- ▼会場 館林市役所東広場
- ▼問合先 館林地区消防組合消防本部 ☎72-3171



保健センター ☎88-5533

12月・1月の健康カレンダー

月日	種 目	受付時間	場 所	対 象
12/17(月)	健康相談	午前10:00～11:30	保健センター	
18(火)	離乳食相談(後期)	午前9:30～10:00	保健センター	生後8か月～1歳までの乳幼児
21(金)	3歳児健診	午後1:00～1:15	保健センター	H21年11月生まれの幼児
1/7(月)	健康相談	午前10:00～11:30	保健センター	
8(火)	4か月児健診	午後1:00～1:15	保健センター	H24年9月生まれの乳児
9(水)	2歳児歯科健診	午後1:00～1:15	保健センター	H22年12月生まれの幼児
10(木)	8か月児健診	午後1:00～1:15	保健センター	H24年4月生まれの乳児
11(金)	離乳食相談(前期)	午前9:30～10:00	保健センター	生後4か月～7か月までの乳児
11(金)	1歳6か月児健診	午後1:00～1:15	保健センター	H23年6月生まれの幼児



人口の動き

世帯数 09,641世帯 (－43)
男 13,935人 (－18)
女 13,598人 (－47)
計 27,533人 (－25)
内外国人 00,400人 (－10)
※11月1日現在(前月比)



火災と救急

火災発生件数 1件(5)
交通事故出動 10件(69)
急病出動 52件(478)
その他の出動 17件(161)
救急出動合計 79件(708)
※10月分(1月からの累計)

1月の休日当番医

◇診療時間 内科・外科/午前9時～午後5時 耳鼻科/午前9時～午後1時 歯科/午前9時～正午、午後1時～3時
◇救急病院の問合先 救急センター ☎73-5699

※必ず電話してから受診してください。

	邑楽郡 (内科系)	館林市 (内科系)	外科系	耳鼻科
1日(火)	いたくら内科 板倉町朝日野 ☎70-4080	松井内科医院 日向町 ☎75-9880	館林厚生病院 (小児科のみ) 成島町 ☎72-3140	高木整形外科 大泉町いずみ ☎62-6611
2日(水)	かさはら内科医院 中野 ☎55-2537	ハートクリニック 富士見町 ☎71-8810	館林厚生病院 (小児科のみ) 成島町 ☎72-3140	井上整形外科 板倉町板倉 ☎82-1131
3日(木)	加藤医院 光善寺 ☎89-1031	落合医院 本町 ☎72-3160	長谷川クリニック 松原 ☎80-3311	ふじの木 板倉町飯野 ☎91-4070
6日(日)	竹越医院 明和町新里 ☎84-3137	富士クリニック 大泉町富士 ☎20-1971	館林記念病院 台宿町 ☎72-3155	神尾内科医院 緑町 ☎75-1288
13日(日)	田沼内科医院 中野 ☎88-7522	福田ペイン 明和町大佐貫 ☎84-1233	吉田内科 楠町 ☎70-7117	さくらクリニック 木戸町 ☎72-3855
14日(月)	藤原医院 明野 ☎88-7797	真下胃腸科 大泉町城之内 ☎62-2025	松井内科医院 日向町 ☎75-9880	たけい小児科 (小児科のみ) 北成島町 ☎76-2525
20日(日)	寺内医院 赤堀 ☎88-1511	増田医院 板倉町板倉 ☎82-2255	ハートクリニック 富士見町 ☎71-8810	こやなぎ (小児科のみ) 富士原町 ☎80-2220
27日(日)	益田小児科 (小児科のみ) 大泉町朝日 ☎62-5535	黛泌尿器科 大泉町坂田 ☎63-7800	落合医院 本町 ☎72-3160	うえの医院 赤生田町 ☎72-3330

歯科	群馬県保険医協会 12月の健康テレホンサービス(☎027-234-4970)▷電話をすると3分間の健康講話が聞けます
歯科保健医療センター 館林市苗木町 ☎73-8818	直接相談タイム(医師が相談や質問にお答えします) ▶期日 12月13日(金)(歯科)、平成25年1月16日(金)(歯科) ▶時間 午後7時30分～9時

月曜 マイコプラズマ肺炎	木曜 子宮筋けい
火曜 はしかの知識	金曜 子宮頸がんの原因と予防
水曜 乳腺の炎症	土曜 放射能と風評との被害比較



町立図書館 LIBRARY INFORMATION 情報板

1月 JAN

1月のはくちょう号

◆期日 1月10日(木)、24日(木)
◆時間・コース

到着時間	場 所
10:30	特別養護老人ホーム やまつつじ
11:05	ラポール・レイゾン (寺内医院)
11:40	グループホーム ヴィラ
13:40	町福祉センター
14:20	グループホーム つむぎの里
15:00	長柄公民館

1月の休館日

1日(火)～4日(金)、7日(月)、14日(月)、
21日(月)、28日(月)、31日(木)
※1日(火)～3日(木)年始休館日、4日(金)
資料整理日、31日(木)月末整理日

キッズクラブ「読み聞かせ」

▶期日 1月26日(火)
▶時間 午後2時～

オリーブ「読み聞かせ」

▶期日 1月10日(火)、17日(火)、24日(火)
▶時間 午前11時～

1月の図書館映画会

●図書館名画座

期 日	開始時間	上映作品名
20日(火)	14:00	ベガス パケーション (95分)

●金曜映画会

期 日	開始時間	上映作品名
18日(金)	14:00	御宿 かわせみ (100分)

●子ども映画会

期 日	開始時間	上映作品名
12日(火)	14:00	「おじやん丸」～ちっちゃい ものの穴はどきどき話 (80分)

▶会場・問合先 町立図書館

Education Report

邑楽町教育研究所について

町では、「豊かな心を持ち、夢に向かって力強く生きる子ども
の育成をめざして」を目標に「おうら生き生きプラン」を策定し、
教職員向けと保護者向けに、その具体的内容をリーフレットにして配布しています。
また、その目標達成に向けての教育研究機関として、邑楽町教育研究所を設立して
いますが、今年度は、①幼児教育研究班、②校内研修推進班、③小学校英語活動研
究班、④課題追究研究班の4班を組織し、各幼稚園、小・中学校から選出された研
究員が、原則として月2回ずつ放課後に集まって研究をしています。

そして、1年間の研究を紀要にまとめ、町教職員全体研修会で研究発表を行い、
相互に高め合う場として教職員の資質の向上を図っています。また、研究員が各学
校において進んで研究授業を行うなど、教育研究所の研究が園・学校現場の実践に
結びつくよう工夫し、子どもたちの確かな学び、豊かな心、健康な体の育成に努め
ています。(教育長 大竹喜代子)

SCHOOL Life

ふれあい集会

高島小学校では、20年くらい前から祖父母と一緒に焼きいも
をする集会が行われています。今年も、祖父母や地域の皆さん、
高島幼稚園、北保育園の園児の皆さんに来ていただき、440人が縦割りの班に分か
れて、焼きいもを食べました。地域の皆さんが火おこしを手伝ってくださり、下級
生や園児も上級生のまねをしながら新聞紙やアルミホイルでいもを包んでくれまし
た。みんなで協力して焼きたいものは、
やけどしそうなくらい熱々で、ホク
ホクしていてとてもおいしかったで
す。どの班もみんな楽しそうに食べ
ていて、校庭中に笑顔が広がってい
ました。これからもこのような地域
の皆さんとのふれあいを大切にした
行事を続けてほしいと思います。
(児童会本部 並木梨宮)



みんなで協力して焼きいもを作りました

S SPORTS

■スポーツ大会結果

第33回邑楽町長杯争奪近県卓球大会

団体男子 第3位 邑楽クラブ

第35回邑楽町ミセスバレーボール大会

Aクラス

優勝 ウイング 準優勝 フレッシュ

第3位 前原バレーボールクラブ、
パープル

Bクラス

優勝 ドリームクラブ

準優勝 坪谷バレーボールクラブ



Aクラス優勝のウイングの皆さん

JQY

あなたの心と身体をリフレッシュ 生涯学習のページ

学校教育課 ☎47-5040(直通)
school-ed@swan.town.ora.gunma.jp
生涯学習課 ☎47-5043(直通)
further-ed@swan.town.ora.gunma.jp

邑楽町公民館 ☎88-1290
長柄公民館 ☎89-0123
町民体育館 ☎88-5355

町立図書館 ☎88-5900
ヤングプラザ ☎89-1501
邑楽町教育委員会

かるたを通して郷土を学ぼう 歴史と伝統の上毛かるた大会

邑楽町子ども会育成会連絡協議会では、上毛かるた大会を開催します。今回で51回目を迎えるこ
の大会、小学校低学年・小学校高学年・中学生それぞれの部門での団体戦と個人戦の計6種目の
競技が行われます。数ある郷土かるたの中で抜群の知名度を誇る上毛かるた。上毛かるたは、郷
土愛を育み、郷土の歴史文化を学べます。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

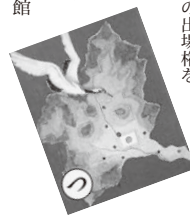
第51回邑楽町上毛かるた大会

▼期日 平成25年1月6日①
▼時間 午前8時30分開会
▼会場 中野小学校体育館

▼競技種目 小学校低学年団体・個人、小学校高
学年団体・個人、中学校団体・個人

※各種目優勝・準優勝者は、邑楽郡上毛かるた大
会(千代田町開催)への出場権を
獲得します。
※新型インフルエン
ザの発生状況などに
より中止の場合があり
ます。

▼問合先 邑楽町公民館



毎年熱戦が繰り広げられます

邑楽中学校2年

金井啓悟



戦争について

なく、心も傷つけられてい
る。大人たちの身勝手な理
由と戦争から。戦争は、多
くの物を失い、得るものな
くて何も無い。兵士たちだっ
て、家族や友を守るために
戦っているのかもしれない。
ならば、この発端は何な
のだろうか。

それは、私たちの日常で
起こる小さな争いへと変わ
らないのかもしれない。「土
地」「食糧」「権利」などを
巡って争う戦争と、給食の
余りを巡ってけんかをする
小学生は、さほど変わらな
い。ならば、小学生のけん
かのように止めることがで
きるのではないだろうか。

そのためには、まず、一
人ひとりが、戦争について
の意識を高めていく必要が
ある。そして、今現在平和
である日本で、私たちが守つ
てくれている人に感謝し、
今度は私たちが守ってい
なければならぬのだと思
う。全世界の人々が、手
を取り合って、平和に暮ら
せる事を期待したい。

パソコン何でも相談会

- ▶期日 12月12日(木)、26日(木)
- ▶時間 午後1時30分～3時30分
- ▶会場 町共同福祉施設2階パソコンルーム
- ▶内容 パソコン操作の分からないことについての個人相談
- ▶対象 どなたでも
- ▶参加費 無料
- ▶その他 ノートパソコンなど、持参できる人は持ってきてください
- ▶問合せ 生涯学習課

調理カバー作り教室



省エネ調理ができる保温調理カバー

- ▶期日 平成25年1月17日(木)、24日(木) (全2回)
- ▶時間 午前10時～正午
- ▶会場 邑楽町公民館
- ▶内容 布を使って省エネ調理ができる保温調理カバーを作る
- ▶対象 18歳以上の人
- ▶定員 15人 (先着順)

- ▶参加費 500円 (材料代)
- ▶申込開始 12月20日(木)午前10時
- ▶申込・問合せ 邑楽町公民館

ロビーコンサート



サクソの音色に酔いしれてみませんか

- 「新春の風にそよぐ音色の調べ」
- ▶期日 平成25年1月18日(金)
- ▶時間 午後7時～8時
- ▶会場 邑楽町公民館
- ▶内容 サックス演奏
- ▶出演 半田美歌さん (サクソ奏者)
- ▶対象 どなたでも
- ▶参加費 無料
- ▶申込開始 12月14日(金)午前9時から整理券を配布
- ▶申込・問合せ 邑楽町公民館

親子ふれあいスキーツアー

- ▶期日 平成25年2月2日(日)
- ▶集合時間 午前5時30分
- ▶集合場所 邑楽町公民館
- ▶行き先 サエラスキーリゾート尾瀬(利根郡片品村)

- ▶対象 中学3年生までの児童・生徒とその保護者
- ▶定員 40人 (先着順)
- ▶参加費 1人2,500円 (バス代など)
- ※レンタル料・リフト代・昼食代は含まれません。
- ▶申込開始 12月22日(土)午前10時
- ▶申込・問合せ 邑楽町公民館

親子茶の湯教室



親子で茶道を学びませんか

- ▶期日 平成25年2月2日(日)、16日(土) (全2回)
- ▶時間 午前9時30分～11時30分
- ▶会場 長柄公民館
- ▶内容 茶道の基本的な作法とお点前の習得を目指す
- ▶対象 小学生とその保護者
- ※小学生のみの参加も可能です。
- ▶定員 10人 (先着順)
- ▶参加費 1人500円 (教材費)
- ▶申込開始 平成25年1月12日(土)午前9時
- ▶申込・問合せ 長柄公民館

おもしろ科学教室

- ▶期日 平成25年2月9日(日)
- ▶時間 午前9時30分～正午
- ▶会場 長柄公民館
- ▶内容 手作り電球を作って、電球の中身の構造・電気について学ぶ
- ▶対象 小学生
- ※小学3年生以下は、保護者の同伴が必要です。
- ▶定員 20人 (先着順)
- ▶参加費 500円 (教材費)
- ▶申込開始 平成25年1月12日(土)午前9時
- ▶申込・問合せ 長柄公民館

手織りバッグ作り講座



手織り機でトートバッグを作ろう

- ▶期日 平成25年1月26日(日)、2月2日(日)、9日(土) (全3回)
- ▶時間 午後1時30分～4時
- ▶会場 ヤングプラザ
- ▶内容 織布を手織り機で織ってトートバッグを作る

- ▶対象 18歳以上の人
- ▶定員 10人 (先着順)
- ▶参加費 1,500円 (材料代)
- ▶申込開始 12月15日(土)午後2時
- ▶申込・問合せ ヤングプラザ

親子リトミック体験講座



親子でリトミックを体験してみませんか

- ▶期日 平成25年2月7日(木)、14日(木)、21日(木)、28日(木) (全4回)
- ▶時間 午前10時30分～11時30分
- ▶会場 ヤングプラザ
- ▶内容 親子でリトミックを体験する
- ※リトミックとは、音楽で楽しく遊びながら子どもたちの持っている能力を引き出すための教育です。
- ▶対象 2～3歳児とその保護者
- ▶定員 10組 (先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶申込開始 12月20日(木)午前10時
- ▶申込・問合せ ヤングプラザ

ファミリースキー教室

- ▶期日 平成25年2月16日(日)

- ▶集合時間 午前5時20分
- ▶集合場所 町民体育館
- ▶行き先 草津国際スキー場 (吾妻郡草津町)
- ▶対象 町内在住の人
- ▶定員 40人 (先着順)
- ▶参加費 高校生以上2,500円、中学生以下2,000円(バス代、保険代など)
- ※レンタル料・リフト代・昼食代は含まれません。
- ※スキー講習に参加できるのは、小学1年生以上(講習はスキー講習のみ)。
- ▶申込開始 平成25年1月12日(土)午前10時
- ▶申込・問合せ 町民体育館

展示会

- 「上州邑楽七福神めぐり発足10周年記念展～開運ひろばORA」
- ▶期日 平成25年1月5日(土)～20日(日)
- ▶会場・問合せ 町立図書館
- 「よっていがっせ作品展」
- ▶期日 平成25年1月22日(木)～2月3日(日)
- ▶会場・問合せ 町立図書館

お知らせ (年末年始の休館日)

- 邑楽町公民館、長柄公民館、ヤングプラザ、町民体育館
- ▶休館日 12月29日(土)～平成25年1月3日(木)

No. 32 大町文化財

鏡の裏話③松に藤

邑楽町文化財保護調査委員 川島 正一



不老長寿、夫婦和合を象徴する松と藤の鏡

鏡の図柄には、松の木に藤の絡んだものが見られます。松は乾燥に強く、藤は水分を好み、全く性質の違う植物です。多々良沼の弁天様にも松と藤が植えられています。松は陽、藤は陰の性質を持つもので、松は男、藤は女を象徴するものと見ることもできます。松の緑は、永遠に変わらないおめでたいもので長寿を表し、藤もまた、その花は移ろいやすいが、生命力に満ちた植物です。これらの性質の異なる二つの植物がおめでたいものとして一体感を持って眺められ、鏡の文様に取り入れられました。

平安時代の随筆、清少納言の枕草子や、鎌倉時代の平家物語の中にも

「松にかかれる藤」が記され、松と藤を一つのものとしてとらえる見方は源氏物語の中にも同様です。しかし、それ以前の万葉集では、松79首、藤28首が詠まれています。皆単独で「めでたきもの、松にかかる藤」という見方はありません。

中国、朝鮮の鏡の中には、この松と藤の文様はありません。中国文化の神仙思想を日本的に取り入れ、身近な庭園にも松と藤と一緒に植えられました。鏡の文様には、不老長寿、夫婦和合を象徴するおめでたい文様として、平安時代末ごろから現れており、息の長い文様として今でも着物の柄などに見ることができます。

- 教室・講座などの申し込み方法 ▶申込開始日 申し込み開始時間に申込先の窓口に、本人または家族の人が直接申し込んでください。
- ▶申込開始日翌日以降 定員に満たない場合、電話での申し込みを受け付けています。

TOPIC 青少年健全育成推進大会

～大声コンテスト出場者募集～

- ▶期日 平成25年2月9日(日)
- ▶時間 午後2時～4時
- ▶会場 役場3階大会議室
- ▶内容 優良青少年・育成功労者の表彰や小・中学生の人權作文発表、大声コンテストなど
- ▶対象 どなたでも (大声コンテスト出場者は小学生)
- 大声コンテスト出場者募集!
- ▶内容 大声を出して声の大きさを競う
- ▶対象 小学生
- ▶定員 30人 (先着順)
- ▶申込開始 12月17日(日)午前9時
- ▶申込・問合せ 生涯学習課



町青少年会長から表彰状が贈られます

- 邑楽町公民館 ■ 88-1290 長柄公民館 ■ 89-0123 町民体育館 ■ 88-5355 町立図書館 ■ 88-5900 ヤングプラザ ■ 89-1501 生涯学習課 ■ 47-5043



フ 邑楽町少年少女レスリング大会 オールまであと一息、紙一重の攻防

11月18日、町民体育館で第8回上武洋次郎杯邑楽町少年少女レスリング大会が開催され、全国各地から383人が参加しました。最優秀選手賞を受賞した清水聖矢さん(千原田向地・9区)は、「練習をずっと続けてきたから前は負けた相手に勝てたので、うれしかったです。優勝できて本当によかったです」と喜びを語ってくれました。

意 高島小学校のまつりんぴっく & パザー 外とおもしろいね。スリッパを遠くへ飛ばすのって

10月27日、高島小学校でまつりんぴっく & パザーが地域交流事業として、PTAの主催で行われました。会長の中村郷志さん(藤川・16区)は、「授業以外で子どもたちが、地域の人と一緒に楽しく交流することが大切です」と話していました。



甘 子ども茶道体験講座 いお菓子を食べたから、苦いお抹茶もおいしいね

10月27日、ヤングプラザで子ども茶道体験講座が行われました。参加者は、ハロウィンにちなんだ頭飾りを持ち寄って楽しんでいました。小池花英さん(藤川・16区)は、「お抹茶を点てるときの手首のスナップが難しかったです」と話していました。

二 さつまいも掘り 人の協力で、大きないもを収穫

10月24日、中央保育園隣の畑で、さつまいも掘りが行われました。晴天に恵まれたこの日、園児たちは楽しそうにさつまいもを収穫しました。中には、二人で仲良く協力し合って大きなさつまいもを掘り起こす園児たちの姿を見ることができました。



真 邑の映画会 剣なまなざしで見つめる子どもたち

11月3日、中野小学校体育館で、第5回邑の映画会が開催されました。今回の上映作品は、ユリー・ノルシュテイン(ロシア)監督のアニメーション映画と小栗康平監督の「眠る男」。小栗監督の講演や、映画の原作となった絵本の販売なども行われました。

スマイルみ~つけた!



PHOTO PALETTE

町のさまざまな話題を
カメラでおいかけます。 フォトパレット

皆さんの身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報を「広報おうら」編集部まで、お気軽にお寄せください。☎ 47-5007



二人ともおいしそうだね



今年初のイベント、コマ大会。子どもたちは金属製のコマで競い合いました



毎年大好評の、お米のつかみ取り。手首まで使うことがコツとが…



今年は約2万人の来場者がありました。会場内は老若男女、大勢の人でにぎわっていました



第19回 産業祭

秋の二大祭り同時開催 行列のできるお祭りです

11月4日、役場周辺と保健センターで、第19回邑楽町産業祭と邑多福まつり2012が開催されました。晴天に恵まれたこの日会場は、たくさんの人でにぎわいました。



イベントコーナー
福祉作業所の皆さんによるバンド演奏などが、会場を盛り上げていました



展示コーナー
デイサービス利用者などの作品が展示されました



体験コーナー
歯磨き指導では、子どもへフッ素塗布が行われました



邑多福まつり

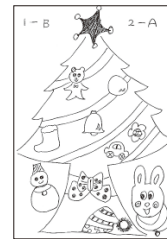
みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。
町民の皆さんが集い、
自由に意見を語り合う広場です。

ひとこと

☆☆☆ 邑楽町産業祭で 新たなお店発見

谷津裕美さん（前瀬戸宿）
この間、邑楽町産業祭へ行ってきました。抽選は外れてしまい残念でしたが、新たなお店を見つけたので、今度行ってみようと思います。



PN.Jリーグ

▽△▽ ロシアアニメを 初めて見ました

PN オンドリは強かった
邑の映画会へ娘と二人で行ってきました。ロシアのアニメーション映画を見るのは初めてでした。映像の薄暗い雰囲気や背景の模様、自分の家がなかったら他人の家を奪って居座るといった考え方などは、日本の子ども向けアニメとは違った視点で作られていると感じました。



PN.TOMO

♪ 懐かしき音に 心ざわめく秋の夜

加藤節子さん（千代田町）
先日、ヤングプラザで行われた「オータムコンサート2012ギターの夕べ」に参加してきました。この日の演奏者はギタリストの金子勝也さん。私は同じフォークソング世代なので、どの曲も聞きやすく、構成もすばらしかったと思います。中でもアコースティックギターの音色が、懐かし、心が安らぎました。ぜひ、私の住む千代田町にも演奏しに来てほしいと思います。



PN.三田さん

KOHO 広報クイズ

問題の答えをはがきで送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。

【今月の問題】

- 第1問 中央保育園で行われている子育て支援は？
A. なれ合い保育 B. ふれあい保育
C. あぶないバイク （ヒント2～8ページ）
- 第2問 来年10周年を迎えるのは何めぐり？
A. 七頭身 B. 七福神
C. 福神漬 （ヒント9～15ページ）

応募方法 はがきに、答え（例：第1問-A）・住所・

行政区・名前・年齢を書いて送ってください。

あて先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締切 12月14日（当日の消印有効）

※当選者は広報おうら1月号で発表します。

【11月号の当選者】（応募数33通、全問正解33通）

- | | |
|------------|------------|
| 阿部宗一郎（5区） | 佐野匠伍（6区） |
| 川島純子（11区） | 森戸久子（12区） |
| 天谷裕実（16区） | 岩崎とき江（17区） |
| 増尾由佳子（22区） | 島田菜々未（28区） |
| 山田和代（32区） | 高橋泰子（34区） |

- 多々良沼で初日の出
浮島井財天初日の出の会では、白鳥と初日の出を見るイベントを開催します。
- ▼期日 平成25年1月1日（日）
▼時間 午前6時～7時30分
▼場所 浮島井財天・多々良沼公園内
▼内容 八木節和太鼓の披露、甘酒などの無料配布（数量限定）
- ▼問合先 大谷 88-10373
新春お笑い寄席 立川談四独演会
絆会（こにまり会）では、邑楽町出身のはなし家・立川談四様をお招きして、新春お笑い寄席を開催します。
- ▼期日 平成25年2月3日（日）
▼時間 午後2時30分開演（午後2時開場）
▼会場 福祉センター寿荘
▼出演 立川談四様（音楽家出身）
▼入場料 前売券 2,000円
当日券 3,000円
▼チケット販売場所 町社会福祉協議会
▼問合先 飯塚 88-14940

俳句

文芸

わが家のアイドル



山口富美恵さん・瑞歩ちゃん
（前原・4区）

瑞歩は、人見知りをしない元気な子。外の遊びが大好きで、公園によく行きます。プランコやすべり台でも遊びますが、最近は砂場がお気に入り。砂に水を入れてはかき混ぜて喜んでいます。家では、仲良しのお姉ちゃんと遊んでいます。二人で楽しそうにお話しをしていますが、よく聞いているとあまりかみ合っていないことも…。すなおで元気な子に育ってほしいと願います。

DREAM 夢



飯塚 淳さん 25歳
（明野・34区）

■現在何をしていますか？

現在、小学校の教師を目指して勉強中です。以前、中学校の教師をやっていましたが、初等教育に関心があったので、新たに挑戦しようと思いました。

今は大学の通信教育で学んでいます。勉強が進むにつれ、中学の勉強とのつながりが見えてきておもしろいですね。レポート提出や試験などは大変ですが、子どもたちとふれ合える実習はとても楽しいです。

■将来の夢はなんですか？

現在の目標は小学校の教師ですが、将来は日本の小学校だけでなく、海外の日本人学校でも教鞭を執ってみたいと思います。幼いころから家族旅行で海外へ行っていたことがきっかけで、中学、高校と英語の勉強が好きになり、大学でも英語を専攻しました。中国やアメリカなど、日本とは違った文化や、風土の中で育った子どもたちとのふれ合いの中で、自分の視野を広げたいです。

●あて先 〒370-0692（住所は不要）邑楽町役場企画課広報広聴係
☎ 47-5007 ㊟ 89-0136 E-mail koho@town.oragunma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

冬の旅やさしき人に道すがれ
被災地のつみれ汁食む収穫祭
孫達の欠伸をもらう秋日和
しみじみと朝茶の二人秋の風
夫おらず一人夕飯わすれな草
親子で走り転んだ運動会（二人三脚）
秋寒や同級生の野辺送り
実る年待つや若木の柿紅葉
越の海秋光引きて鳶ゆく
老女とはまだ耳痛し秋の暮
つつがなく過ぎたる我家柿実る
赤蜻蛉帽子に乘せて農作業
登高や嬰となりたる姉見舞う

夢沼チヨ子
今井 里智
小林トヨ子
大塚 初代
小嶋フジ子
宮尾 静子
中賢貴美子
石橋弥代江
斉藤真紀子
船生三江子
金子 典子
中谷 和子
松崎ナミ子

天高し景の一つに富士の山
モナリザの気高き微笑文化の日
秋高し再会約し友帰る
天高し七掛に生さ七〇年
天辺を競う馬声空高し
奥やかな高原の風人を呼ぶ
同窓会背中丸めし秋の宴
峡の里丘ゆるやかに蔓珠沙華
登高や孫十才の誕生日
天高し孫の華燭へ夫婦旅

大塚 久子
長谷川 繁樹
新井 政子
金子 睦子
青山 房江
安富 耕二
村上 文子
早川 亨
岡田 尚美
築比地秀男

短歌

もう少し待てば一句が思いつく夜半の雨も今はいづこへ
友よりの種あり梅ジャムあまきマフィンにぬってスーパにのせて
仲の良き友を施設に見舞うに虚な瞳に吾れは涙す
綴じおきし歌集開きて亡き友の短歌懐かしく胸に迫りぬ
夏いっぱい咲きし大輪ひまわりが風に首下げきよならをする
孫の絵の赤きスイカの黒い種大きく描かれ絵日記となる
秋立ちてそばで名高き吾が町の銘店巡りて味を噛みしむ
地図になき緑の芝生に寄道し道に迷いつき先辿る
節電に植へし日除けの苦草がまた実りて今宵チャンプル
おいしいと字の煮物を食む母の笑みし口許丁寧に拭く
話題なるあの世この世を渡したる（ツナグ）の映画ときめきて待つ
秋晴れに夫と行きしは名所にと皆で育てしましゅしゃやげの里
遠路より茶会の席に来てくれし友の笑顔にやすらぎを見る

曾我 静江
持田 公子
沼田とし子
潮とみ
菅谷千枝子
板橋 浩子
横山七江
橋本 俊幸
山崎 静子
大河原淑子
茂木いく子
島田 初美
宮崎トヨ子



①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ボエム ④短歌・俳句
⑤告知コーナー（イベント案内やメンバー募集など）
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

若い人たちに語り継ぎたい。そして、次の世代に残してほしい貴重な話しをお届けします。

お年寄りたちの貴重な体験談 (第十九回)

あすへひとこと



年越しには篠塚産のそばを大釜でゆでる

慌ただしい暮れの大掃除から正月の準備開始である。庭に畳床を一枚ずつ並べ、太陽によく当たるようにして日光消毒をする。神棚はもちろん仏壇も磨いて家の内外を家族総出で掃き清める。

次に骨の折れる作業ではあるが楽しい「餅つき」が始まる。昔のことで餅つき機などはないから、大きなうすときねで、大家族のわが家では、二俵近い餅米を朝早くから一日中、寒さも吹き飛ばし鏡餅やお供え餅などをたくさん作ったものである。

また、しめ縄作りも重要な仕事だった。あらかじめ新わらの香り豊かな柔らかい



るちのわらを選別し、大神宮様、恵比寿様、稲荷様、年神様のお飾りを作り、母屋、物置、お勝手、便所にしめ縄の飾り付けを行った。行く年来る年、毎年の繰り返しだが、過ぎ去った一年を無事に過ごすことのできたことに感謝しながら、家族それぞれの思い出を胸に、みそかを迎えたものだ。

年越しそばは自宅で作った。篠塚産のそばを大きな釜でゆで何杯もお代わりをして食べた。

さていよいよ元旦の朝が訪れる。門松やお飾りにおそばを供え、神々に今年の豊作を祈願する。それから村の鎮守様である長柄神社に参拝、お年始めに参り、お寺さんにもお年始に行く。子どもたちはたこあべ、こま回しなど、

ひさしぶりにお年玉をちようだいしたので元気に遊びに夢中だ。そして親類や知人友人のお年始の客が次から次へと訪れ、今考えると男衆にとってはまことに楽しい毎日だったようだ。

現代は、正月を海外や温泉で過ごす人たちが何十万人というマスコミ報道を聞くにつけ、隔世の感がある。

高齢者の語り あすへひとこと第五集 邑楽町の盆と正月(平成七年三月三十一日発行)より「年越しには篠塚産のそばを大釜でゆでる」故・小林清一さん(水立大黒・二三区)



昔は年越しそばを自宅で打った



大みそかの夜、日の出を待つ人々たち



朝日に映える
金色の葉
(県緑化センター)



Photo 高根澤高明(記録ボランティア)

ひとりごと From editors

▼今年もあと1か月余を残すのみとなり、寒い季節がやってきました。寒さの苦手な私にとっては毎年この季節になると家にもっとお菓子を食べながら、こたつでゴロゴロ。体重もじわじわ増え、毎年記録を更新してしまいます。▼今年の冬も電力需要がひびくしている状況が続いています。1年の中で最もエネルギーを使用する季節が冬だといわれています。こたつの温度設定も「弱・中・強」では消費電力が大きく違い、エアコンも2度下げると約10%の省エネになると聞いたことがあります。▼こたつから出てストレッチ体操や腹筋運動、腕立てなどを行うと体が温まり、ダイエットもできます。今年の冬は、節電と健康管理を心掛けていきたいと思います。(多田)

広報おうら

ORA TOWN Public Relations



平成24年12月号 No.555

毎月1日発行

編集・発行 邑楽町役場企画課

〒370-0692 (住所記入不要)

☎ 0276-88-5511 (代表)

☎ 0276-47-5007 (企画課直通)

☎ 0276-89-0136

URL <http://www.town.ora.gunma.jp>

E-mail koho@town.ora.gunma.jp

邑楽町携帯サイト

2次元コード対応の携帯電話は、右のコードをご利用ください。読み取りができない場合はURLをご入力ください。

携帯用URL <http://www.town.ora.gunma.jp/k>

